

第 1 章 クライアントの初期設定

Internet Explorer で当システムを利用するには、Web ブラウザの設定を行う必要があります。Microsoft Edge、Firefox、Google Chrome、Safari については、ブラウザの設定は必要ありません。上記ブラウザ設定のほか、リマインダー、組織図エディタ、バッチクライアント(※)、データインポートツールを利用する場合は、Java Runtime Environment(JRE)をインストールする必要があります。必要な JRE のバージョンは、Standard Edition 8 です。

※「バッチクライアント」は、マスターインポートユーティリティ、Web データベースの出力・取込み、汎用申請データの出力・取込み、アシストメッセージ生成におけるバッチ処理機能のことを指します。

MEMO

対応ブラウザは、OS が Windows の場合は、Microsoft Edge (Chromium 版の最新安定版)、Internet Explorer 11、Firefox (最新安定版)、Google Chrome (最新安定版) となり、Mac の場合は、Safari (最新安定版) のみとなります。

また、対応 OS は、Windows 8.1、10、macOS X (10.4 以上) となります。なお、利用するブラウザおよび OS により動作制限があります。詳細は、「付録 3. ブラウザ・OS による動作制限」を参照してください。

🔗 Internet Explorer の設定

手順1: Internet Explorer を起動します。

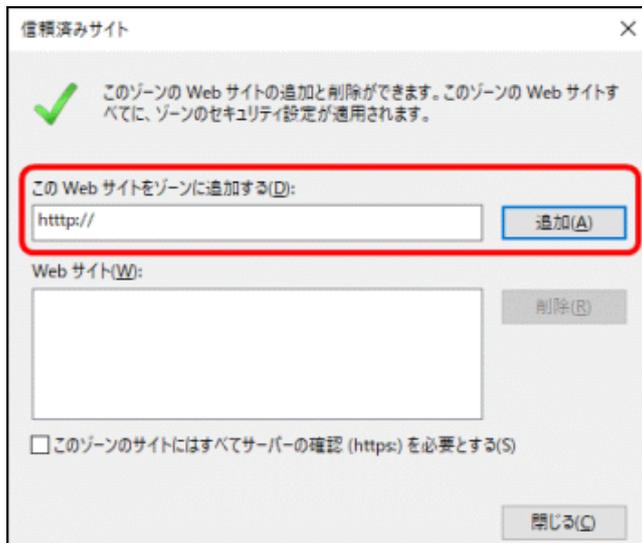
手順2: ブラウザの”ツール”メニューから”インターネットオプション”を選択します。

手順3: 「インターネットオプション」ダイアログボックスの「セキュリティ」タブをクリックします。

手順4: ”信頼済みサイト”を選択し、[サイト] ボタンをクリックします。



手順5:「信頼済みサイト」ダイアログボックスに、当システムにアクセスする URL を指定し、[追加]ボタンをクリックします。



MEMO

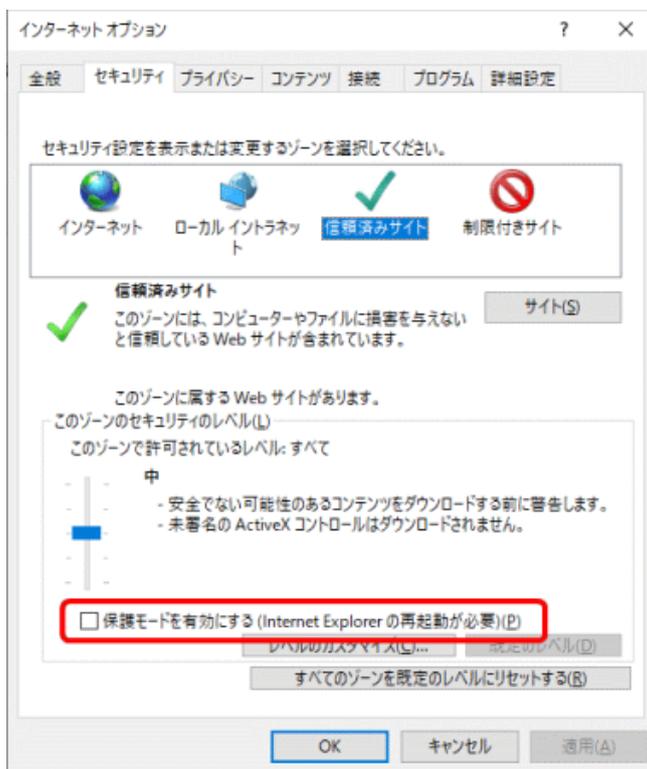
設定する URL および”このゾーンのサイトにはすべてのサーバーの確認 (https:)を必要とする”チェックボックスの選択有無はシステム管理者にご確認ください。

なお、設定するURLには、サーバ名又は IP アドレスまでを入力してください。ポート番号を指定している場合は、ポート番号まで指定します。

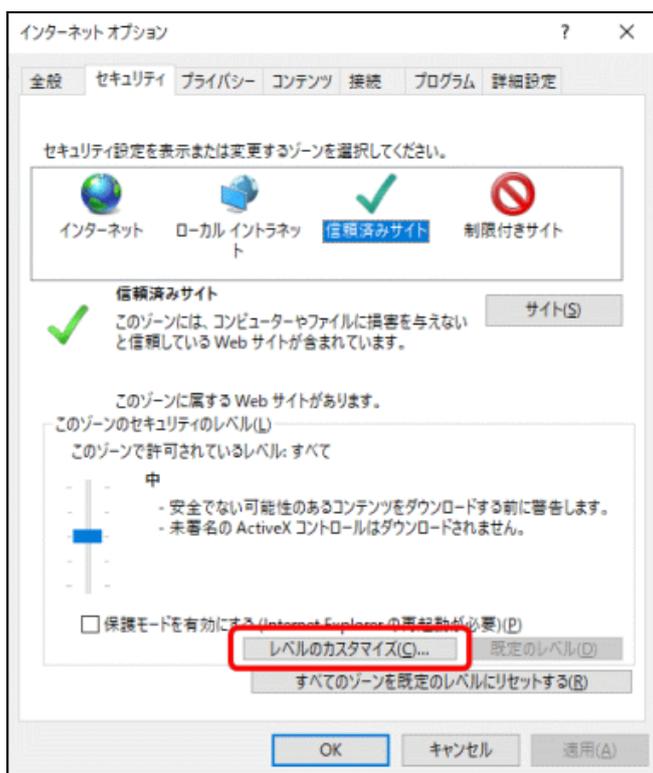
例えば、当システムのログイン URL が、「http://dcirclesvr: 7777/pe4j/login.jsf」の場合、「http://dcirclesvr: 7777」と入力します。（「dcirclesvr」がサーバ名、「7777」がポート番号を指します。）

手順6:「信頼済みサイト」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックします。

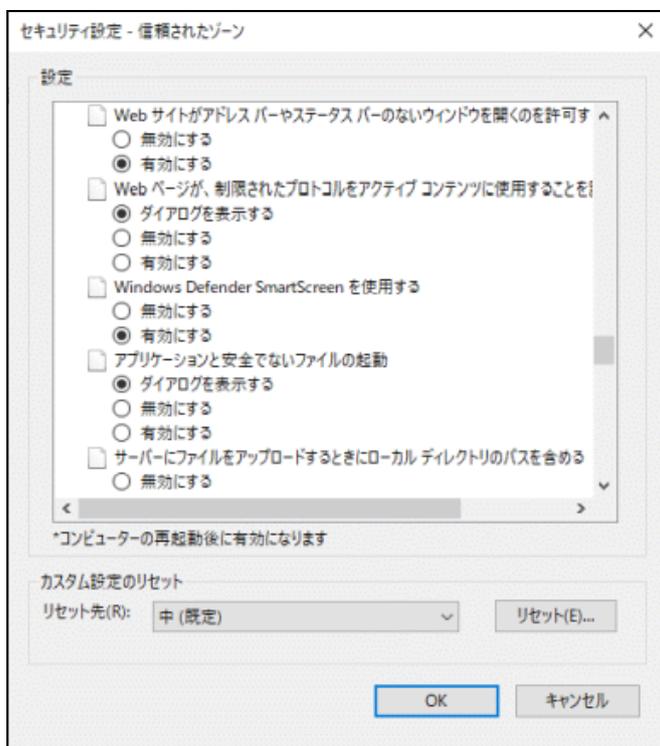
手順7:「インターネットオプション」ダイアログボックスの“保護モードを有効にする”がオフ(選択されていない状態)になっていることを確認します。オン(選択された状態)の場合は、オフにしてください。



手順8:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[レベルのカスタマイズ]ボタンをクリックします。



手順9:「セキュリティの設定」ダイアログボックスで、以下の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。



設定項目	設定値
Web サイトがアドレスバーやステータスバーのないウィンドウを開くのを許可する	”有効にする” (推奨)

1.クライアントの初期設定

設定項目	設定値
サイズや位置の制限なしにスクリプトでウィンドウを開くことを許可する	”有効にする” (推奨)
スクリプトによる貼り付け処理の許可	”有効にする”
ポップアップブロックの使用	”無効にする”

※上記以外の項目はブラウザのデフォルトの設定値となります。

手順 10:「インターネットオプション」ダイアログボックスの[OK]ボタンをクリックし、設定を完了します。

MEMO

上記設定以外に、プロキシサーバを利用している場合は、当システムのサイトはプロキシサーバを利用しないよう例外設定を行ってください。プロキシサーバの例外設定の要否については、システム管理者にお問い合わせください。